

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	掛川市役所	代表者名	市長 久保田 崇
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0537-21-1208
担当者役職	主事	担当者氏名	寺田 翔之介
住所	436-8650 静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	多くの自治体のDXに関わっていらっしゃるため、関係のある自治体の具体例を挙げながら、わかりやすく説明をしていただいた。特に、介護・福祉分野について、現場職員が抱える課題等を具体的にお話しいただいた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月12日	9時00分	11時45分		165
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	JR掛川駅
	所在地	静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1		最寄駅からの交通手段	オンライン
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	掛川市職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	掛川市のDXを推進していくために、職員の意識改革を行う必要があるが、前提として掛川市DX推進計画の方向性を示すことができていない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	掛川市DX推進計画の方向性を示し、目指すべき掛川市の姿を描くことで、職員が認識を共有し、高い意識を持って行政サービスの改革を進めることができる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	掛川市が描いているDX推進計画の方向性について、意見交換を行いながら、市川氏の知見や他市町の事例をもとにアドバイスをいただいた。下記は具体的な内容。 ・市民がイメージしやすい分野(介護など)をしっかりと描く必要がある。 ・市民や企業が、ライフステージにおいて、いつ市役所と関わることがあるのかを明示しておいて、どこを手厚くする必要があるのかを可視化する。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	各分野において、どのような点に注意しながら内容の整理をするべきか、また、どのような見せ方をすることで市民にとってわかりやすい計画になるのか理解することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	掛川市DX推進計画の方向性の整理	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	BIDについて、理解できていないことが多いため、次回ご教授いただく。 今回いただいたアドバイスを参考に、掛川市DX推進計画の方向性を示し、職員の意識改革のためのワークショップの内容について検討する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	掛川市DX推進計画の策定および職員の意識改革	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

